

駒澤大学禅文化歴史博物館年次報告書

令和7年度



駒澤大学禅文化歴史博物館

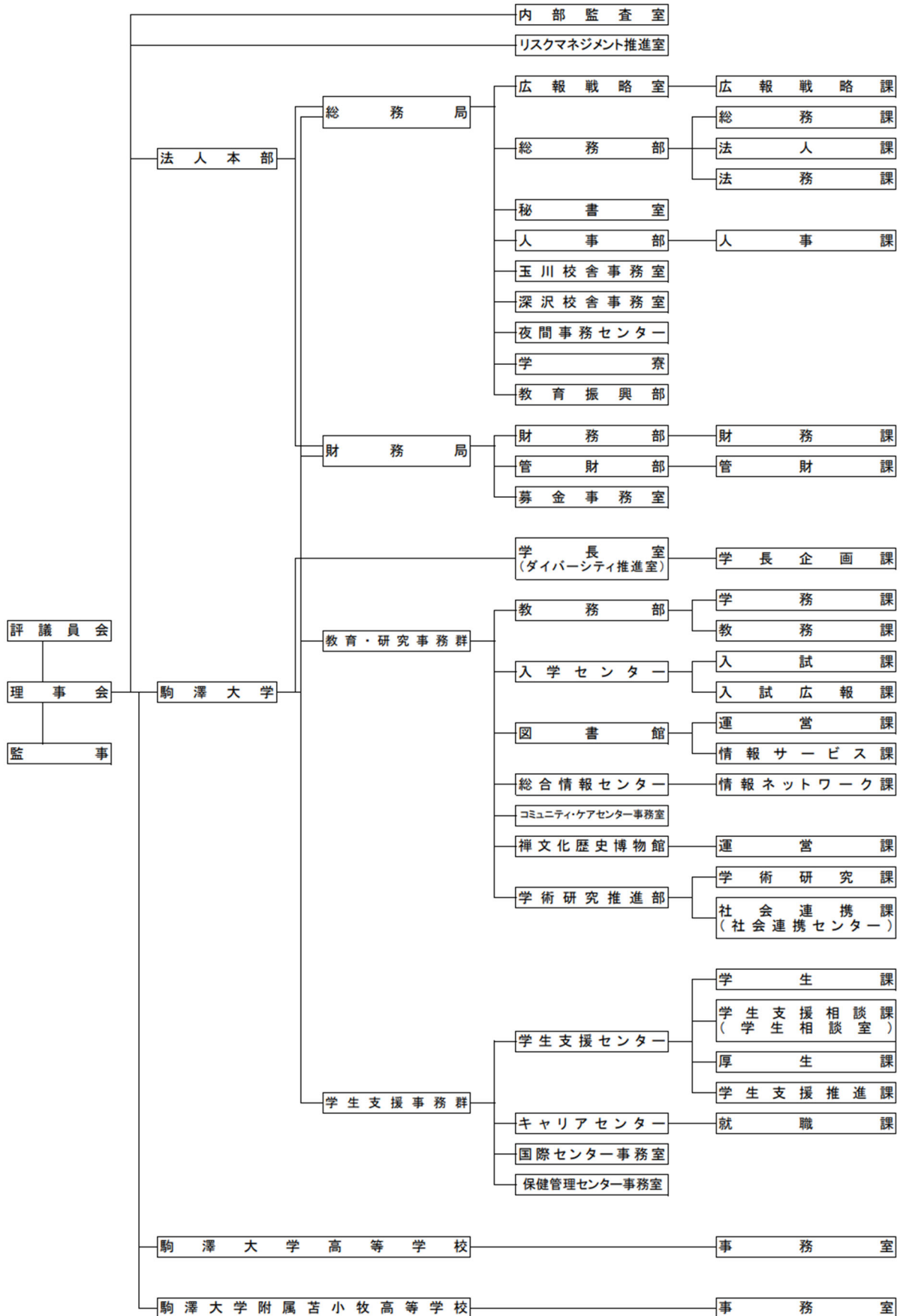
目次

年次報告書

1. 組織・施設	1
① 学内組織図	
② 規程	
③ 禅文化歴史博物館の組織・人員	
④ 施設	
2. 博物館活動報告	5
① 開館日数・入館者統計	
② 会議・出張	
③ 展示・セミナー・その他の活動	
④ 出版事業	
⑤ 資料収集	
⑥ 教育・普及に関する協力	
⑦ 博物館資料の活用	
⑧ 渉外	
⑨ 広報・紹介・取材協力など	
3. 受贈図書交換先	19
4. 令和7年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧	21

1. 組織・施設

①学内組織図



②規程

■禅文化歴史博物館規程

平成14年4月1日制定
平成21年10月30日改訂
平成22年4月1日改訂
平成27年4月1日改訂
令和5年5月25日改訂

(設置)

第1条 駒澤大学(以下「本学」という。)に駒澤大学禅文化歴史博物館(以下「博物館」という。)を置く。

(目的)

第2条 博物館は、本学の建学理念に基づき、博物館法に準拠し、研究資料の調査、収集、整理、保管、展示を行い、斯学の発展、普及に寄与するとともに、本学博物館学講座の実習にその場を提供することを目的とする。

(事業)

第3条 博物館は、前条に掲げる目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理、保管、閲覧、展示及び調査・研究に関する事業
- (2) 資料の解説、作製、貸借に関する事業
- (3) 収集資料の目録、研究報告書等の作成、配布に関する事業
- (4) 講習会、研究会、講演会等の実施に関する事業
- (5) 本学博物館学講座への協力に関する事業
- (6) 研究機関、学校、社会教育への協力に関する事業
- (7) その他、必要と認められる事業

(職員)

第4条 博物館に次の職員を置く。

- (1) 博物館長(以下「館長」という。) 1人
- (2) 学芸員その他の職員 若干人

(館長)

第5条 館長は、本学の専任教授のなかから学長が選考し、全学教授会の同意を得て、学長がこれを委嘱する。

2 館長は、博物館を代表し、事務・事業を統轄する。

3 館長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 学長が退任したときは、館長は原則として前項の規定にかかわらず退任するものとする。

5 館長に長期にわたる事故があり、代行者が必要と認められたときは、本学の専任教授のなかから学長がこれを選考し、全学教授会の同意を得て、学長が委嘱する。

(学芸員)

第6条 学芸員は、博物館資料の収集及び展示、普及活動等の博物館事業に携わる。

2 学芸員は、次の各号いずれかをもって充てる。

(1) 学芸員資格を有する本学教職員で学長から委嘱を受けた者

(2) 学芸員資格を有し嘱託として雇用された者

(博物館運営分科会)

第7条 博物館に博物館の運営に関する事項を協議するため、博物館運営分科会(以下「運営分科会」という。)を置く。

2 運営分科会に関する規程は、別に定める。

(博物館資料選定部会)

第8条 博物館に収蔵すべき資料を選定するため、博物館資料選定部会(以下「資料選定部会」という。)を置く。

2 資料選定部会に関する規程は、別に定める。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、博物館の管理・運営上必要な事項は、運営分科会がこれを定める。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、運営分科会及び全学教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行う。

附 則

1 この規程は、平成14年4月1日から施行する。

2 駒澤大学禅文化歴史博物館を英語で表記する場合は、The Museum of Zen Culture and History, Komazawa Universityとする。

附 則

この規程は、平成21年10月30日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

③ 禅文化歴史博物館の組織・人員

・ 禅文化歴史博物館常勤スタッフ

館長 小川 隆
 係長 杉山 俊輔
 福岡 綾
 学芸員 塚田 博(嘱託職員)
 学芸員 佐藤 大樹(嘱託職員)

・ 禅文化歴史博物館運営分科会

分科会長	禅文化歴史博物館長	小川 隆
副分科会長	禅文化歴史博物館運営課長	(空 席)
委員	教務部長	畠山 寛
	図書館長	矢野 秀武
	学術研究推進部長	松本 英俊
	仏教学部教授	角田 泰隆
	文学部教授	中野 達哉
	経済学部教授	高野 学
	法学部教授	間瀬 清史
	経営学部教授	中野 香織
	医療健康科学部准教授	新井 知大
	GMS 学部講師(前期)	星野 真
	GMS 学部教授(後期)	リンスキー, マイケル
	総合教育研究部講師	馮 超鴻
	法曹養成研究科教授	春田 博
幹事	禅文化歴史博物館	
	運営課博物館係長	杉山 俊輔
	運営課博物館係学芸員	塚田 博
	運営課博物館係学芸員	佐藤 大樹

・ 禅文化歴史博物館資料選定部会

(禅文化歴史博物館紀要編集委員兼任)

委員	禅文化歴史博物館長	小川 隆
	仏教学部教授	角田 泰隆
	文学部准教授	菅野 洋介
	文学部准教授	角道 亮介
	総合教育研究部教授	内藤 寿子
	禅文化歴史博物館	
	運営課博物館係学芸員	塚田 博
	運営課博物館係学芸員	佐藤 大樹
幹事	運営課博物館係長	杉山 俊輔

④施設

・施設概要

施設名称 駒澤大学禅文化歴史博物館(耕雲館)

種別 博物館相当施設(平成18年11月～令和6年9月10日)

登録博物館(令和6年9月11日～)

所在地 東京都世田谷区駒沢1-23-1

設計監理 菅原榮蔵

(改修:熊谷組一級建築士事務所・トータルメディア開発研究所)

施工 森田土木建築事務所

(保存改修:熊谷組・トータルメディア開発研究所)

様式 ライト風

工期着工 (保存改修1999年10月)

竣工 1928年4月30日(保存改修2001年3月31日)

建築面積 559.78㎡

延床面積 1569.89㎡

地下1階 567.36㎡

1階 535.47㎡

2階 415.59㎡

中2階 66.1㎡

PH 13.52㎡

構造 SRC 鉄骨鉄筋コンクリート造

階数 地上2階 地下1階

外壁 スクラッチタイル貼り一部吹付け外装材

屋根 コンクリート下地ウレタン系塗膜防水 トップライト(中央部)

主要用途

地下1階 博物館実習室・作業室・鑑賞室・収蔵庫

1階 エントランスホール・法要スペース・展示室5室・大学史資料室

2階 館長室・事務室・学芸員室・展示室5室

中2階 収蔵庫

電気設備 引込み 受変電設備 高圧引込

分電盤 キュービクル式(175KVA)

照明設備 一般照明・展示用照明

弱電設備 放送・電話・TV・LAN・防犯

機械設備 空調機:パッケージ型エアコン(GHP, EHP)

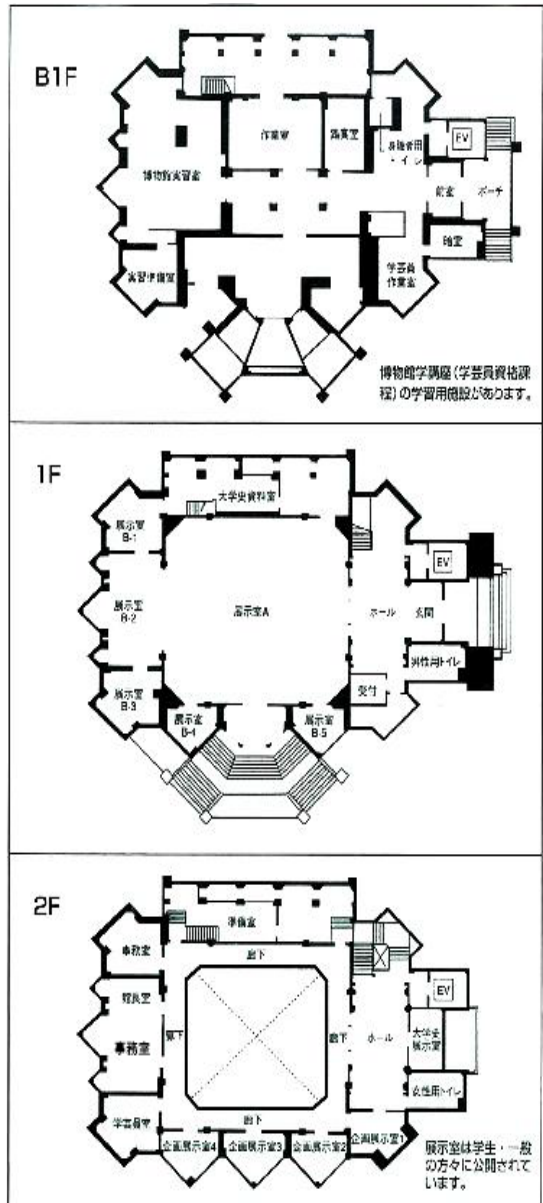
給水方式 受水槽・高置水槽による重力式

給湯器 電気・ガス湯沸器による局所給湯

防災設備 非常用照明・誘導灯・自火報

防災設備 消火器

国登録有形文化財(建造物)
駒澤大学旧図書館(禅文化歴史博物館・耕雲館)



館内図面

2. 博物館活動報告

①開館日数・入館者統計

禅文化歴史博物館 令和7(2025)年度 入館者数

月	開館日数	教職員				本学学生				卒業生				一般				午前計	午後計	夜間計	入館者計
		午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計				
4月	23	18	33	0	51	248	607	0	855	4	9	0	13	424	394	0	818	694	1,043	0	1,737
5月	20	30	35	0	65	460	697	0	1,157	13	2	0	15	149	405	0	554	652	1,139	0	1,791
6月	22	31	26	0	57	384	519	0	903	12	6	0	18	276	167	0	443	703	718	0	1,421
7月	26	26	11	0	37	252	1,658	0	1,910	32	7	0	39	1,177	1,357	0	2,534	1,487	3,033	0	4,520
8月	4	5	1	0	6	2	0	0	2	0	0	0	0	2,508	2,612	0	5,120	2,515	2,613	0	5,128
9月	11	7	5	0	12	42	43	0	85	25	4	0	29	70	107	0	177	144	159	0	303
10月	22	23	38	0	61	184	171	0	355	11	24	0	35	565	328	58	951	783	561	58	1,402
11月	20	11	21	0	32	183	468	0	651	8	6	0	14	933	938	0	1,871	1,135	1,433	0	2,568
12月	17	27	22	0	49	169	493	0	662	5	8	0	13	301	277	0	578	502	800	0	1,302
1月	16	21	20	0	41	31	56	0	87	5	2	0	7	86	108	0	194	143	186	0	329
2月	13	9	12	0	21	9	21	0	30	3	2	0	5	207	161	0	368	228	196	0	424
3月	22	11	13	0	24	63	48	0	111	3	4	0	7	288	525	0	813	365	590	0	955
合計	216	219	237	0	456	2,027	4,781	0	6,808	121	74	0	195	6,984	7,379	58	14,421	9,351	12,471	58	21,880

表1 令和7年度入館者数

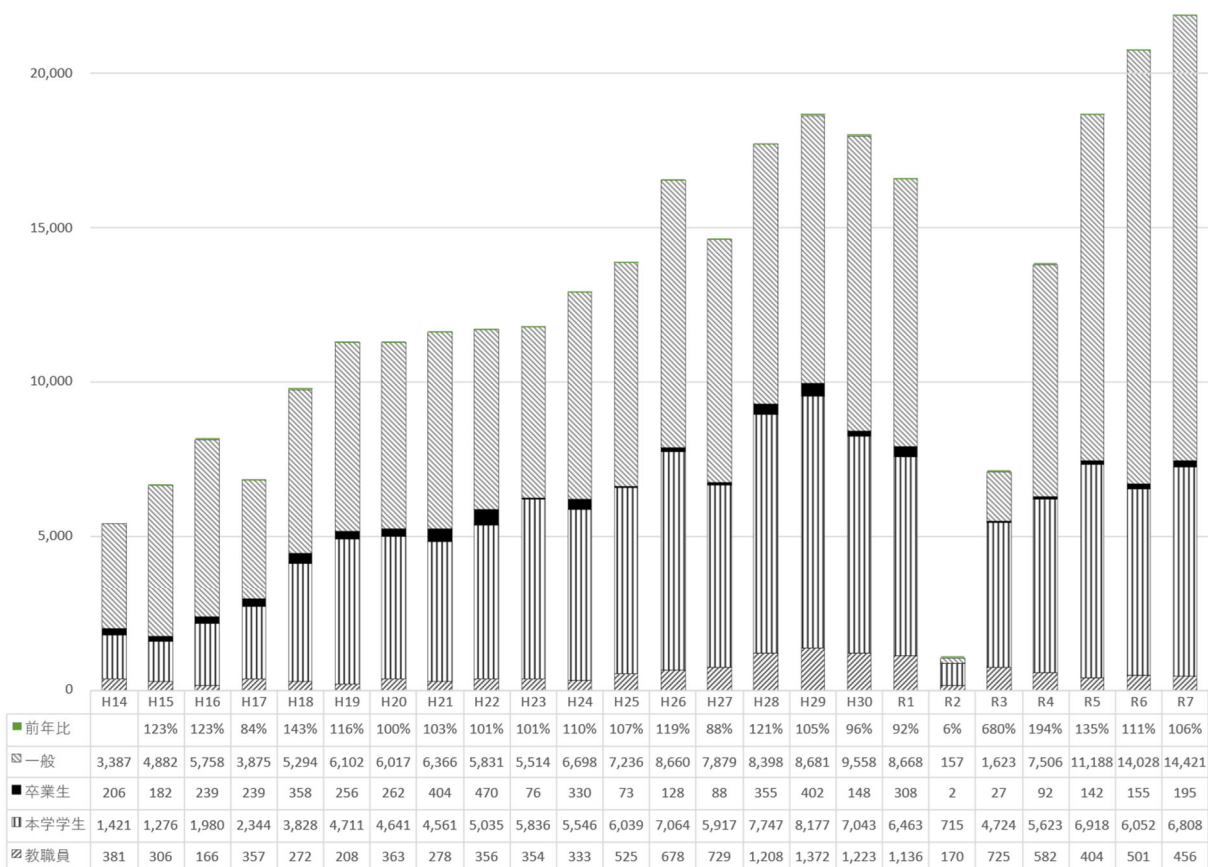


表2 入館者数の推移

2. 博物館活動報告

令和7年4月1日～令和8年3月31日間の開館日数、入館者数と各年度の入館者の推移は表1・2に示したとおりである。

開館以来、休館日は原則的に土・日・祝日としていたが、平成21年度より第3土曜日を開館することとした。

当館は、博物館法の登録博物館に令和6年9月11日に認定され、その開館基準は年間150日以上が義務付けられている。本年度は216日開館し、延べ21,880人の利用者があった。

また、令和7年度の団体見学は以下のとおりである。

<団体見学等>

・キャンパスツアー

4月15日(火)	神奈川県立鶴嶺高校 10名
4月22日(火)	神奈川県・私立湘南工科大学附属高校 17名
5月13日(火)	千葉県船橋市立船橋高校 25名
5月26日(月)	神奈川県横浜市立横浜商業高校 41名
6月11日(水)	千葉県・私立中央学院高校 15名
6月13日(金)	埼玉県立所沢西高校 51名
6月20日(金)	神奈川県立大和西高校 35名
7月4日(金)	埼玉県立越谷西高校 31名
7月9日(水)	千葉県・私立東京学館浦安高校 48名
7月11日(金)	東京都立桜町高校 14名
7月15日(火)	神奈川県川崎市立高津高校 42名
7月17日(木)	東京都立小岩高校 15名
8月2日(木)	オープンキャンパス 1188名
8月3日(金)	オープンキャンパス 1192名
8月23日(土)	オープンキャンパス 1306名
8月24日(日)	オープンキャンパス 1442名
9月24日(水)	東京都立富士森高校 40名
10月3日(金)	茨城県立下妻第二高校 43名
10月9日(木)	群馬県立渋川高校 37名
10月10日(金)	埼玉県富士見市立本郷中学校 37名
10月10日(金)	千葉県・私立西武台千葉高校
10月14日(火)	茨城県立佐和高校 40名
10月17日(金)	千葉県立市川東高校 26名
10月17日(金)	千葉県立匝瑳高校 9名
10月22日(水)	千葉県立市川東高校 28名(保護者)
10月24日(金)	神奈川県・私立明德学園相洋高校 50名
10月24日(金)	埼玉県立朝霞高校 33名
10月27日(月)	埼玉県立越谷南高校 33名
10月28日(火)	静岡県・私立浜松修学舎高校 65名
11月1日(土)	オータムフェスティバル 693名
11月2日(日)	オータムフェスティバル 603名

11月7日(金)	神奈川県・私立横浜清風高校 54名
11月12日(水)	神奈川県立大磯高校 29名
11月13日(木)	東京都・私立足立学園中学校 16名
11月13日(木)	千葉県船橋市立船橋高校 31名
11月14日(金)	千葉県立船橋敬明高校 46名
11月19日(水)	東京都立桜町高等学校 70名
11月28日(金)	埼玉県立川越南高校 25名
12月1日(月)	栃木県立小山高校 2名
12月2日(火)	埼玉県立朝霞西高校 28名
12月9日(火)	沖縄県立首里高校 25名
12月9日(火)	神奈川県・私立横浜創学館高校 49名
12月16日(火)	沖縄県立具志川商業高校 83名
12月17日(水)	東京都立日野高等学校 28名
3月14日(土)	オープンキャンパス 413名

・一般団体

5月23日(金)	南カリフォルニア大学クラシエ先生 12名
6月27日(金)	専修大学高島裕之教授 16名
10月28日(火)	宗門僧侶教育施設視學員視察 2名
11月12日(水)	臨済宗大本山円覚寺 13名
12月20日(土)	大江戸歴史散策研究会 21名
1月14日(水)	広島県福山市立神辺西中学校 36名
1月21日(水)	東京都・私立ヒロック中等部 15名
1月30日(金)	岐阜青年会 5名
2月27日(金)	川口市年金写経クラブ 11名
3月9日(月)	福岡県第一観光(株) ツアー旅行 15名

・その他団体

5月10日(土)	教育後援会定期総会 204名
5月23日(金)	入学センター撮影 18名
5月31日(土)	葉貫磨哉先生を偲ぶ会 10名
6月21日(土)	同窓会九州ブロック 3名
6月23日(月)	KOMSTUDY44名(うち留学生19名)
7月1日(火)	禅博セミナー後来館者 69名
9月13日(土)	「村松哲文先生ゼミ20周年」卒業生 23名
10月18日(土)	教育後援会 22名
2月26日(木)	百濟勇名誉教授 3名
2月28日(土)	駒沢周辺の歴史探索ツアー29名 (うち駒沢女子大学皆川義孝教授・社会連携センター)
3月16日(月)	日本図書館文化史研究会・図書館スタッフ 38名

②会議・研修・出張

運営分科会

第1回

日時：令和7年6月2日(月)16時30分より

場所：博物館地下1階実習室

議題：1. 報告事項

- 1) 令和7・8年度 禅文化歴史博物館運営分科会委員について
- 2) 令和6年度 活動報告
- 3) 令和6年度 決算報告
- 4) 令和7年度 事業計画、当初予算について
- 5) 令和7年度 開館カレンダー・展示催事スケジュールについて
- 6) 中期事業計画の進捗状況について
- 7) 国の有形文化財（建造物）登録決定について

2. 審議事項

- 1) 禅文化歴史博物館資料選定部会委員の選定について
 - 2) 禅文化歴史博物館関連内規等の改正（廃止）について
 - 3) 禅文化歴史博物館ロゴマーク（案）について
3. その他

第2回

日時：令和7年11月7日(金)13時20分より

場所：博物館地下1階実習室

議題：1. 報告事項

- 1) 上半期（4/1～9/30）活動報告について
- 2) 新入生セミナーでの利用状況等について
- 3) 国の有形文化財（建造物）登録の官報告示について
- 4) 寄贈資料「大内青圃」作品の整理状況について

2. 審議事項

- 1) 令和8年度事業計画および予算について
3. その他

資料選定部会

第1回

日時：令和8年2月16日（月）～2月20日（金）

方法：Garoon 審議

議題：1. 報告事項

- 1) 『禅文化歴史博物館紀要』第9号（令和7年度）の編集および刊行について
- 2) 資料の選定について
- 3) その他

出張・研修

4月30日(水)	美術館・博物館ネットワーク会議（オンライン・東京都生活文化スポーツ局文化振興部）（杉山）
6月17日(火)	令和7年度東京都博物館協議会総会及び日本博物館協会東京支部総会並びに研修会・鑑賞（東京都台東区・東京都美術館）（杉山）
6月19日(木)	令和7年度後期企画展の資料調査・借用のため（神奈川県横浜市鶴見区・鶴見大学）（杉山・塚田）
6月26日(木)	全国大学史資料協議会東日本部会2025年度総会・記念講演会に出席のため（東京都渋谷区・青山学院大学）（塚田）
9月2日(火)	美術館・博物館ネットワーク会議（オンライン・東京都生活文化スポーツ局文化振興部）（小川館長）
9月13日(土)	第17回ふれあい禅めぐりの下見・打合せのため（神奈川県鎌倉市・円覚寺）（小川館長・杉山・佐藤）
9月13日(土)	禅文化研究所夏季講座「禅を感じる～坐禅と提唱～」受講のため（神奈川県鎌倉市・円覚寺）（杉山・佐藤）
10月17日(金)	令和7年度前期大学史特集展の資料返却のため（東京都稲城市・駒沢女子大学）（杉山・塚田）
11月20日(木)	第17回ふれあい禅めぐり「円覚寺で学ぶ鎌倉の禅」催行のため（神奈川県鎌倉市・円覚寺）（小川館長・杉山・福岡・塚田・佐藤）
12月15日(月)	「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」緊急合同フォーラム（オンライン・日本博物館協会）（小川館長・杉山・塚田・佐藤）
2月6日(金)	学外博物館との連携に係る現地視察のため（東京都台東区・東京都東京国立博物館、国立科学博物館）（小川館長・杉山・福岡・塚田・佐藤）
2月25日(水)	令和7年度第2回研修会「ミュージアムDX実践ガイド」（オンライン・東京都博物館協議会、日本博物館協会東京支部）（杉山・福岡）

③展示・セミナー・その他の活動

・展示

当館は、本学の特色を生かした禅の文化と歴史をテーマとした常設展示室(1階)、さまざまな大学の情報を発信する企画展示室(2階)、『旃檀林』の学寮時代からの歴史を辿る大学史展示室(2階)で構成されている。

令和7年4月1日～令和8年3月31日の間に実施した展示・催事は、巻末の別表の通りである。また、実施された個々の内容は以下の通りである。

常設展示室

常設展示室は、各展示室に掛軸風のデザインの見出しを配し、ガラスケース内に各展示室のテーマに対応した資料を展示している。ガラスケース内の展示について展示室AとBの二部構成としている。なお、特別公開ならびに特集展などとして、次の展示を行った。

特別公開 道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』

曹洞宗の祖、道元禅師の真筆『正法眼蔵嗣書』を、例年春季と秋季の年2回公開している。

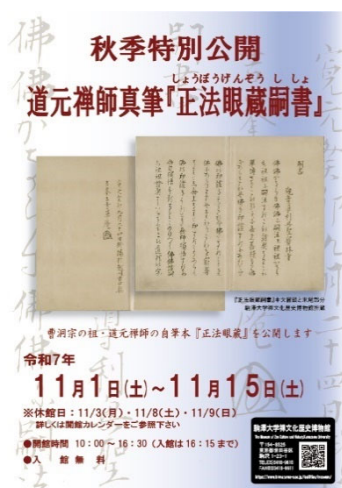
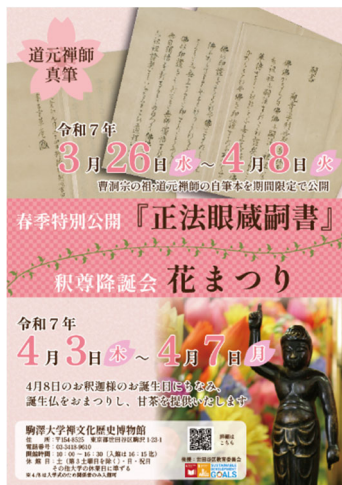
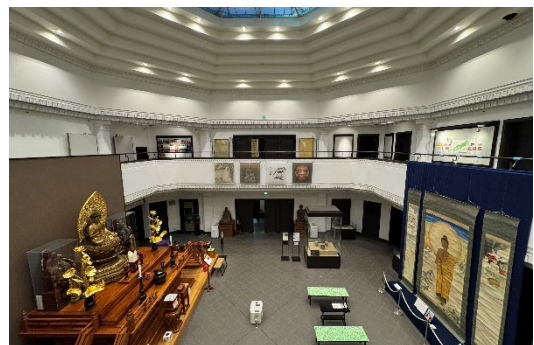
春季：3月26日(水)～4月8日(火)

秋季：11月1日(土)～11月15日(土)

特別公開 出山釈迦図

会期：12月1日(月)～12月12日(金)

成道会にちなみ、本学図書館所蔵の「出山釈迦図」を期間限定にて特別に公開した。この「出山釈迦図」は、石田豪澄氏(1910-2005)が本学在学中の昭和13(1938)年に描いた大幅の図である。



2. 博物館活動報告

特別公開 大涅槃図

会期：令和8年2月16(月)～2月27日(金)

2月15日の涅槃會にちなみ、毎年2月に本学所蔵の「大涅槃図」を特別に公開している。



禅博歳時記

仏教行事に親しみをもってもらうため、簡易的な展示を行い、叢林（禅宗寺院）の年中行事を紹介した。今年度は以下のテーマを月ごとに設けた。(担当：塚田)

4月：花まつり（降誕会）

7月：精霊棚（お盆飾り）・七夕

10月：達磨忌

12月：成道会

1月：禅寺の正月

2月：涅槃會



精霊棚（お盆飾り）



達磨忌



禅寺の正月

企画展示室

企画展示室は、多様なテーマを基に学内の研究成果や学術情報を発信している。

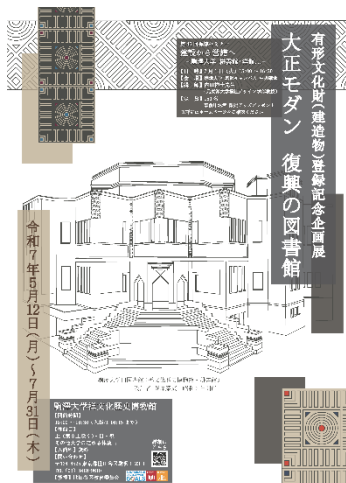
当館主催の企画展以外にも、各学部・学科などとの共催展も視野に入れた企画を展開し、学生・卒業生などの発表の場ともなっている。本年度は、博物館学講座受講者による、企画展示室を利用した展示の実習も行われた。

有形文化財（建造物）登録記念企画展「大正モダン復興の図書館」

会期：5月12日(月)～7月31日(木)

令和7年に当館の建物（旧図書館）が国登録有形文化財（建造物）に登録された。本展示は今回の登録を記念し、ライト風建築とは何か、関東大震災の復興建築とは何か、菅原榮蔵と本学を結んだ縁とは何かといった建築史の観点から駒澤大学旧図書館を紹介した。

(担当：佐藤)



没後 60 年企画展「澤木興道老師と駒澤大学～只管打坐と行雲流水を貰った禅僧～」

会期：10月6日(月)～11月15日(土)

令和7年は澤木興道老師没後60年である。本展示は、澤木老師の行跡と遺徳をしのび、澤木老師ゆかりの品や墨蹟等、初公開の資料を中心に紹介した。(担当：塚田)



第19回博物館学講座企画展「七福神と江戸時代の文化」

会期：11月26日(水)～12月20日(土)

博物館学講座の授業の一環として、受講生自身の手で展示準備を行った企画展を開催した。

各企画展示室のテーマは以下の通り。

- 企画展示室1 七柱が揃うまで
—福神から七福神へ—
- 企画展示室2 七福神の恵比寿—文化を繋ぐ信仰—
- 企画展示室3 あらゆるところに
—暮らしのなかの七柱—
- 企画展示室4 巡ってみよう
—七柱と歩む江戸名所—



大学史展示室

大学史展示室では、駒澤大学ゆかりの禅僧の墨蹟、貴重な寄贈資料等を随時展示している。本年度は、下記のテーマのもと大学史の一端を紹介した。

特集展 29 大学昇格 100 周年記念展「曹洞宗大学から駒澤大学へ」

会期：4月7日(月)～7月31日(木)

令和7年は本学が「大学昇格」してから100年の節目を迎える年である。本展示では、100年前の「駒澤大学」誕生の過程を現存する資料から紹介した。(担当：塚田)



特集展 30 大内青巒と修証義

会期：10月13日(月)～令和8年3月31日(火)

『洞上在家修証義』の編者である大内青巒は、明治・大正時代の仏教研究者で、在家化導のため、教育、印刷・出版、新聞、社会事業、政治活動に至るまで様々な分野で活躍した人物である。本展示では、なぜ曹洞宗僧侶ではない大内青巒が修証義を編纂するに至ったのか、また、大内版から現在の曹洞宗教会修証義成立までどのような経緯をたどったのかを紹介した。(担当：佐藤)



・セミナー等

禅の歴史と文化を解りやすく伝えるため、展示にあわせ「禅文化歴史博物館セミナー」(講演会)や「実践セミナー」を開催した。

禅文化歴史博物館セミナー

第45回禅博セミナー

「建設から営繕へー駒澤大学 耕雲館・洋館…」

開催日：7月1日(火)15:00～16:30

講師：内田祥士(東洋大学名誉教授)

会場：駒沢キャンパス中央講堂

参加者：107名(学内35・一般72)

令和7年に、当館の建物(旧図書館)が国登録有形文化財(建造物)に登録されたことを記念し、本セミナーを開催した。国登録有形文化財(建造物)の登録基準に駒澤大学旧図書館が該当する理由や営繕の有用性について専門的な見地からお話しいただいた。



第46回禅博セミナー

「駒澤大学に坐禅の授業を始めた澤木興道という人」

開催日：10月29日(水)16:20～17:50

講師：角田泰隆(本学仏教学部教授)

会場：駒沢キャンパス中央講堂

参加者：182名(学内56・一般126)

澤木興道老師の没後60年にあたり、本セミナーを開催した。本学にて、坐禅の指導と曹洞宗学の研究にあたられている角田泰隆教授に、澤木老師ゆかりの袈裟を纏い、澤木老師との関りを交えながら、澤木老師の生涯や坐禅についてお話しいただいた。



実践セミナー

第40回禅博実践セミナー「臘八坐禅」

開催日：12月8日(月)午前8時より

会 場：駒沢キャンパス禅研究館4階坐禅堂

参加者：48名(学内24・一般24)

12月8日の積尊成道会にちなみ、禅宗寺院で12月1日～8日の間に行われる「臘八坐禅」を実践した。



・その他の活動

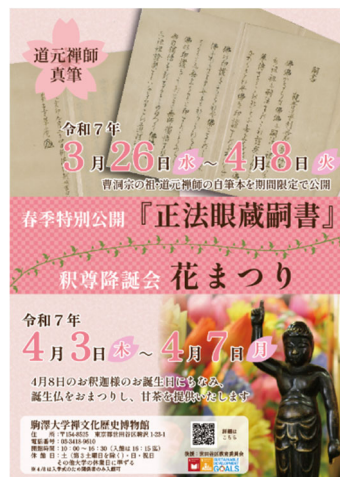
年中行事に合わせたイベントや、来館者に楽しみながら学んでいただく催事を提供した。

催事

積尊降誕会 花まつり

開催日：4月3日(木)～7日(月)

4月8日の積尊降誕会にちなみ、1階ロビーに花御堂を設置し、誕生仏をまつり甘茶をふるまった。



駒澤大学旧図書館（禅文化歴史博物館・耕雲館）

国の有形文化財登録決定記念式典

開催日：7月1日(火)

国の登録有形文化財（建造物）登録決定を記念し、永井政之総長の導師のもと仏式の記念法要式典を挙行了した。



ふれあい七夕まつり

開催日：7月4日(金)・7日(月)
 場 所：禅文化歴史博物館1階
 参加者：1,384名

来館者に書いていただいた願い事の短冊を、当館正面玄関前に設置した笹竹に飾り七夕の空を彩った。



夏休み子どもぜんぱく

開催日：7月19日(土)～29日(火)
 会 場：駒澤大学禅文化歴史博物館
 参加者：57名

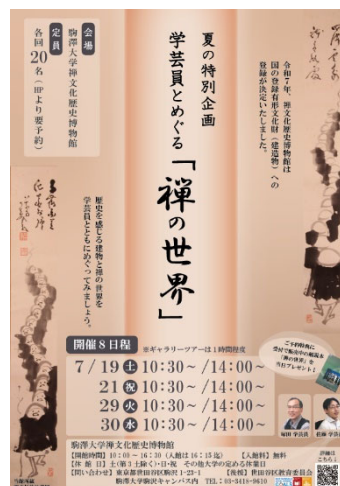
夏の子ども向けイベントとして、禅の博物館「ぜんぱく」をテーマに「ぜんぱくぬりえ」、「ぜんぱく浮世絵すり体験」、「わくわくぜんぱく探検ジャー」の3つの体験を用意し、禅をより身近に感じられるイベントを開催した。



夏の特別企画 学芸員とめぐる「禅の世界」

開催日：7月19日(土)・21日(月)・
 29日(火)・30日(木)
 (午前の部) 10:30～11:30
 (午後の部) 14:00～15:00
 会 場：駒澤大学禅文化歴史博物館
 参加者：140名

当館学芸員が建物と展示を案内するギャラリートツアーを開催した。2階企画展示室では国登録有形文化財(建造物)である「駒澤大学旧図書館(禅文化歴史博物館・耕雲館)」の歴史や、設計者である菅原榮蔵について解説した。1階常設展示室では、本学のルーツにも関わる禅の歴史と文化について紹介した。



第17回 ふれあい禅寺めぐり

「円覚寺で学ぶ鎌倉の禅」

開催日：11月20日(木) 9:45～13:30

場 所：臨済宗大本山円覚寺

参加者：37名

臨済宗円覚寺派大本山円覚寺に赴き、円覚寺管長横田南嶺老師の講演拝聴及びイス坐禅を体験し、昼食に精進料理を作法に則って頂いた。また、円覚寺教学部蓮沼部長のもと、山内拝観の際に特別に国宝「舍利殿」の見学もさせて頂き、鎌倉の禅や修行僧について理解を深めた。



④出版事業

発行した刊行物は、以下のとおりである。

- ・企画展示「大正モダン 復興の図書館」図録
- ・禅文化歴史博物館紀要第9号(令和7年度)

⑤資料収集

当館では曹洞宗からみた禅の歴史と文化にスポットを当て、曹洞禅僧の墨蹟を中心に収集している。また臨済宗・黄檗宗・中国僧の墨蹟や禅画、寺院関係資料、禅文化の中で派生した美術工芸資料、東洋の仏教美術資料に至るまで、幅広い分野の資料を収集につとめている。購入資料は、展示に供すると同時に、博物館学講座等での学習にも使用している。通年で購入検討資料についての情報を集め、資料選定部会にて審議して購入し、必要に応じて外部の有識者による意見を求めている。

令和7年度の購入金額は以下の通りである(表3)。

	当初予算	補正予算	決算額	残額
博物館収蔵品費 (図書)	0	40,000	39,100	900
博物館収蔵品費 (備品)	0	0	0	0
計	0	40,000	39,100	900

表3 購入金額

固定資産

教育用図書資料

- ・菅原榮蔵図案集(4月1日)

教育用備品資料

- ・なし

寄贈資料

- ・熊澤泰禅師筆「尽界珠」 金原円応氏(6月12日)
- ・瑩山禅師御肖像(複製) 個人(12月4日)
- ・瑩山禅師筆 観音堂縁起(複製) 個人(12月4日)

資料修復・資料保存環境等

資料修復は以下の通りである。

- ・無学愚禅筆 一行書「明鏡亦非台」(軸装)
- ・澤木興道筆「無邪」(額装)
- ・佐伯良謙筆「萬里無片雲」(額装)

資料保存環境については、夏季に空気環境調査と生物生息調査を実施した。一定の改善はみられてきたが、定期的な清掃と環境調査を通じ、環境の維持に努める必要がある。

また、平成 22 年度以来継続している当館所蔵「正法眼蔵辨註」版木の摺り作業を行い、保存対策を行った。株式会社アダチ版画研究所の摺師により、本年度は巻十五・十六の 36 枚 71 面を実施した。また学内者向けに作業風景の公開もした。(令和 8 年 1 月 26 日(月)～28 日(水))



⑥教育・普及に関する協力

・博物館学講座

当館は、規程第 3 条 5 項に謳われているように、博物館学講座への協力に関する事業を行う目的で開設された施設でもある。当館での博物館学講座の利用を、科目ごとにまとめると次の通りである。

博物館実習(学内)

当館所蔵の実物資料を用いた掛軸等の取扱い方の実践、展示室に掲示する解説パネルの作成、博物館施設見学(展示室・作業室・収蔵庫)、博物館のバックヤードの見学(学芸員の視点から、現在の博物館の取り組みを紹介)、展示実習の企画・準備に関する助言・補助をした。

5 月 20 日(火)	博物館学実習 19 名 TA 1 名
6 月 3 日(火)	博物館学実習 19 名 TA 1 名
6 月 17 日(火)	博物館学実習 21 名 TA 1 名
6 月 24 日(火)	博物館学実習 20 名 TA 1 名
11 月 11 日(火)	博物館学実習 11 名
11 月 13 日(木)	博物館学実習 11 名
11 月 14 日(金)	博物館学実習 14 名

11 月 15 日(土)	博物館学実習 5 名
11 月 17 日(月)	博物館学実習 25 名
11 月 19 日(水)	博物館学実習 32 名
11 月 21 日(金)	博物館学実習 22 名
11 月 22 日(土)	博物館学実習 6 名
11 月 24 日(月)	博物館学実習 26 名
11 月 25 日(火)	博物館学授業 38 名・TA 1 名
11 月 25 日(火)	博物館学実習 33 名
11 月 26 日(水)	博物館学実習 16 名
11 月 27 日(木)	博物館学実習 11 名
11 月 28 日(金)	博物館学実習 12 名
12 月 1 日(月)	博物館学実習 15 名
12 月 2 日(火)	博物館学実習 17 名
12 月 3 日(水)	博物館学実習 20 名
12 月 4 日(木)	博物館学実習 11 名
12 月 5 日(金)	博物館学実習 12 名
12 月 8 日(月)	博物館学実習 14 名
12 月 9 日(火)	博物館学実習 14 名
12 月 10 日(水)	博物館学実習 20 名
12 月 11 日(木)	博物館学実習 13 名
12 月 12 日(金)	博物館学実習 11 名
12 月 15 日(月)	博物館学実習 12 名
12 月 16 日(火)	博物館学実習 17 名
12 月 17 日(水)	博物館学実習 15 名
12 月 18 日(木)	博物館学実習 12 名
12 月 19 日(金)	博物館学実習 12 名
12 月 20 日(土)	博物館学実習 7 名
12 月 22 日(月)	博物館学実習 24 名
12 月 23 日(火)	博物館学実習 25 名
1 月 14 日(水)	博物館学実習 8 名

※TA…ティーチング・アシスタント

展示実習

第 19 回博物館学講座企画展「七福神と江戸時代の文化」

準備・撤収期間：11 月 11 日(火)～1 月 6 日(火)
 会 期：11 月 26 日(水)～12 月 20 日(土)
 参加者：延べ 1406 名

博物館実習(学内)の一環として、講座受講者による企画展示室を利用した展示の実習が行われた。博物館側としては、より円滑な協力体制をとれるよう引き続き努めていきたい。

・授業活用

当館では各学部に関連した企画展示や、図書館所蔵の貴重書展示を行っており、展示室や資料を利用した様々な講義・演習が行われている。

<授業見学等>

・新入生セミナー	
4 月 18 日(金)	経済・姉齒先生 39 名
4 月 21 日(月)	経済・石川先生 40 名
4 月 21 日(月)	法・出井先生 46 名

2. 博物館活動報告

4月22日(火) 経済・田中先生 32名
4月22日(火) 経営・太田先生 24名
4月23日(水) 経済・北條先生 33名
4月23日(水) 経済・大野先生 37名
4月23日(水) GMS・石川先生 49名
4月24日(木) 経済・羽島先生 30名
4月29日(火) 経済・宮田先生 29名
5月1日(木) 経済・岡室先生 30名
5月7日(水) 経営・岸田先生 26名
5月8日(木) 法・趙先生 42名
5月8日(木) 文・笛田先生 40名
5月9日(金) 経済・李先生 29名
5月12日(月) 経済・高野先生 36名
5月13日(火) 経済・田中先生 30名
5月14日(水) 経営・中野先生 26名
5月15日(木) GMS・絹川先生 34名
5月15日(木) 文・澤田先生 47名
5月16日(金) 経営・中村先生 21名
5月16日(金) 経営・中野先生 23名
5月19日(月) 法・原先生 21名
5月19日(月) 法・別所先生 42名
5月20日(火) 経営・武谷先生 27名
5月21日(水) 文・加藤先生 37名
5月21日(水) 経営・中川先生 19名
5月22日(木) 経済・明石先生 32名
5月23日(金) 経済・山藤先生 23名
5月26日(月) 仏教・程先生 41名
5月26日(月) 経営・村山先生 23名
5月26日(月) 経営・村山先生 22名
5月27日(火) 経営・齋藤先生 28名
5月28日(水) 文・鈴木先生 44名
5月29日(木) 経済・水野先生 23名
5月30日(金) 文・杉山先生 35名
5月30日(金) 法・馮先生 37名
6月2日(月) 仏教・横山先生 40名
6月2日(月) 法・豊田先生 41名
6月3日(火) 文・佐藤先生 38名
6月4日(水) 経済・北口先生 25名
6月5日(木) GMS・西岡先生 44名
6月5日(木) 文・下谷内先生 42名
6月5日(木) 経済・大前先生 28名
6月6日(金) 法・三好先生 43名
6月10日(火) 経営・鹿嶋先生 24名
6月11日(水) 経営・小本先生 18名
6月12日(木) 文・下菌先生 42名
6月12日(木) 経済・吉田先生 30名
6月16日(月) 経営・小本先生 24名
6月17日(火) 医療・名古屋先生 15名
6月18日(水) 経営・杉西先生 17名
6月19日(木) 経済・大津先生 27名
6月20日(金) 経済・小西先生 25名
6月21日(土) 法・松田先生 21名
6月23日(月) 仏教・三代先生 36名
6月24日(火) 医療・名古屋先生 15名

6月26日(火) 経済・松村先生 22名
6月30日(月) 仏教・村上先生 32名
7月1日(火) 医療・名古屋先生 17名
7月3日(木) 経済・島内先生 28名
7月7日(月) 仏教・堀田先生 43名
7月7日(月) 経営・豊田先生 21名
7月10日(木) 文・佐々木先生 18名
7月11日(金) 経済・松井先生 26名
7月17日(木) 文・岡田先生 44名

・その他授業

6月18日(水) GMS・青柳先生 3名
7月19日(土) 特別活動論(教職課程)・歌川先生 19名
7月31日(木) 文・中野先生 12名
10月13日(月) 仏教・横山先生 41名
10月16日(木) 総合・小池先生 6名
11月4日(火) 文・高橋先生 22名
11月15日(土) 特別活動論(教職課程)・歌川先生 10名
12月2日(火) 仏教・大澤先生 37名
12月5日(金) 社会科教育法(教職課程)・鈴木先生 28名

⑦博物館資料の活用

(1) 資料の掲載

【動画配信システム「SHODAI リカレント」の仏教コンテンツ内】学校法人大正大学、10月1日発行
永平道元禅師行状之図 第一巻 第四図・第七図

【第19回 駒澤大学博物館学講座企画展「七福神と江戸時代の文化」】広報映像(会期:11月26日~12月20日)

田能村直入画賛 恵比寿図

【ホームページ「トイビト」】株式会社トイビト、12月12日掲載

加藤耕山画・澤木興道賛 達磨図

【『歴史道』VOL.44】株式会社朝日新聞出版、3月8日出版

(2) 資料調査・資料閲覧

【高麗茶碗の箱書き・付属資料】

土方縫殿助の美術品収集に関する調査研究のため(宮武慶之氏、11月27日調査)

(3) 資料貸出

・第19回 駒澤大学博物館学講座企画展「七福神と江戸時代の文化」(会期:11月26日~12月20日)

田能村直入画賛 恵比寿図

(4) その他

・なし

⑧ 渉外

「わくわくぜんぱく探検ジャー！2025」

期 間：12月15日(月)～令和8年3月31日(火)

対 象：小学生

世田谷区教育委員会が開催する「わくわくウィンタープラン 2025-2026」に協力し「わくわくぜんぱく探検ジャー！」を開催した。小学生に向けたワークシートを作成した。



⑨ 広報・紹介・取材協力など

(1) 博物館紹介

- ・『ウェブマガジン「ほどんど0円大学」』有限会社鐵五郎企画（6月5日掲載）
https://hotozero.com/enjoyment/university-spot/komazawa-u_museum/
- ・『KOMSTUDY ノート』本学教職員（10月1日発行）
- ・『世田谷区産業振興公社 公式Instagram』株式会社 IGL000（6月25日掲載）
 @visitsetagaya_tokyo
- ・『駒スポ』本学学生（7月7日発行）

(2) 展示紹介

- ・企画展「大正モダン 復興の図書館」紹介
 『禅の友』909号曹洞宗宗務庁（5月1日発行）
 『区報 せたがや』1965号世田谷区（5月15日発行）
 『禅の友』910号曹洞宗宗務庁（6月1日発行）
 『中外日報』29068号中外日報社（6月6日発行）
 『仏教タイムス』3083号仏教タイムス社（6月12日発行）
- ・企画展『澤木興道老師と駒澤大学～只管打坐と行雲流水を貫いた禅僧～』紹介
 『曹洞宗報』1080号曹洞宗宗務庁（9月1日発行）
 『仏教タイムス』3095号仏教タイムス社（9月18日発行）
- 『区報 せたがや』1982号世田谷区（10月1日発行）
 『禅の友』914号曹洞宗宗務庁（10月1日発行）
 『曹洞宗禅文化』19号曹洞宗禅文化の会（10月20日発行）
- ・大学史展「曹洞宗大学から駒澤大学へ」
 『禅の友』909号曹洞宗宗務庁（5月1日発行）
 『禅の友』910号曹洞宗宗務庁（6月1日発行）
- ・特別公開「大涅槃図」
 『区報 せたがや』1996号世田谷区（2月15日発行）
- ・春季特別公開『正法眼蔵嗣書』
 『区報 せたがや』1998号世田谷区（3月15日発行）

(3) セミナー紹介

- ・第45回禅博セミナー紹介
 『区報 せたがや』1969号世田谷区（6月15日発行）
- ・夏の特別企画 学芸員とめぐる「禅の世界」紹介
 『区報 せたがや』1971号世田谷区（7月1日発行）
- ・第46回禅博セミナー紹介
 『区報 せたがや』1982号世田谷区（10月1日発行）

3. 受贈図書交換先

当館の開設以来、様々な機関、個人より貴重な文献資料をご寄贈いただいている。令和7年度には、以下の機関より図書を受贈した。(以下五〇音順・敬省略)

<大学博物館>

愛知大学東亜同文書院大学記念センター
青山学院ミュージアム
金沢大学資料館
関西学院大学博物館
九州大学大学文書館
京都大学大学文書館
國學院大學博物館
西南学院大学博物館
大東文化大学大東文化歴史資料館
玉川大学教育博物館
帝京大学総合博物館
東京家政学院生活文化博物館
東京家政大学博物館
東京農業大学「食と農」の博物館
同志社大学歴史資料館
東北大学史料館
東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
南山大学人類学博物館
日本工業大学工業技術博物館
広島大学文書館
福澤諭吉記念慶應義塾史展示館
HOSEI ミュージアム
北海道大学大学文書館
明治学院歴史資料館
立教学院展示館
立正大学博物館
立正大学ロータスギャラリー特別展示室
立命館大学国際平和ミュージアム
立命館大学国際平和ミュージアム平和教育研究センター
早稲田大学国際文学館

<大学・学校>

桜美林学園学園史編さん委員会
大阪公立大学研究推進機構大学史編纂研究所
大阪公立大学大学史資料室
学習院大学学芸員課程委員会
学習院大学大学院人文科学研究科
学校法人学習院学習院アーカイブズ
学校法人神奈川大学大学資料編纂室
学校法人関東学院学院史資料室事務室
学校法人多摩美術大学
学校法人千葉学園千葉商科大学総務課史料編纂係
学校法人中央大学
学校法人東海大学学園史資料センター
学校法人東北学院東北学院史資料センター
学校法人根津育英会武蔵学園 武蔵学園記念室
学校法人立命館立命館 史資料センター

関西学院大学学院史編纂室
九州大学大学院統合新領域学府ライブラリーサイエンス専攻
京都産業大学大学史編纂室
慶應義塾福沢研究センター
國學院大學研究開発推進機構
國學院大學研究開発推進機構校史・学術資産研究センター
成城学園教育研究所
専修大学大学史資料室
大東文化大学百年史編纂委員会
拓殖大学 拓殖アーカイブズ事務室
多摩美術大学
中央大学 史料事務室
東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
東京大学百五十年史編纂室
同志社大学同志社社史資料センター
東洋英和女学院史料室委員会
富山大学アーカイブズ
日本大学
明治大学史資料センター
桃山学院史料室
立教学院史資料センター

<博物館・資料館等>

飯田市美術博物館
伊豆の国市郷土資料館
一般財団法人 調布市武者小路実篤記念館
越前町織田文化歴史館
大磯町郷土資料館
お札と切手の博物館（国立印刷局博物館）
かみつけの里博物館
行田市郷土博物館
公益財団法人洪沢栄一記念館
公益財団法人通信文化協会博物館部
公益財団法人日本相撲協会相撲博物館
公益財団法人野球殿堂博物館
国立歴史民俗博物館
品川区立品川歴史館
市立市川歴史博物館
世田谷区立郷土資料館
袖ヶ浦市郷土博物館
大東文化歴史資料館
茅野市八ヶ岳総合博物館
調布市郷土博物館
土浦市立博物館
帝国データバンク史料館
東京国立博物館
十日町市博物館
中岡慎太郎館
長崎歴史文化博物館
長野市立博物館
那須塩原市那須野が原博物館
奈良国立博物館

3. 受贈図書交換先

沼津市明治史料館
沼津市歴史民俗資料館
練馬区立石神井公園ふるさと文化館
野田市郷土博物館
野田市郷土博物館・市民会館
福井県立歴史博物館
船橋市郷土資料館・船橋市飛ノ台史跡公園博物館
文京ふるさと歴史館
壬生町立歴史民俗資料館
宮代町郷土資料館
山梨県立考古博物館
横浜市歴史博物館
横浜ユーラシア文化館
吉村昭記念文学館
立教学院百五十年史編纂委員会

<その他団体>

朝日新聞出版
板橋区教育委員会
黄檗山万福寺
黄檗文化研究所
金沢市立玉川図書館
株式会社アーデント・ウィッシュ
株式会社クマヒラ・ホールディングス
株式会社日本文芸館
株式会社春秋社
株式会社山川出版社
公益財団法人文化財虫菌害研究所
財団法人日本博物館協会
思文閣
全国曹洞宗青年会
全国大学史資料協議会
曹洞宗宗務庁
曹洞宗禅文化の会
台東区教育委員会生涯学習課文化財担当
テイケイトレード株式会社埋蔵文化財事業部
天台宗別格本山深大寺
東京都教育委員会
東京都三多摩公立博物館協議会
東京都博物館協議会
長野市観光文化部文化財課
長野市教育委員会文化財課松代文化施設等管理事務所
マガジンハウス
有限会社東北古典彫刻修復研究所

<個人>

榎本龍治氏
小島正芳氏
鈴木一馨氏

4. 令和7年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧

期 間	名 称	料金	総入館（参加）者数 （コンテンツ視聴者 数）	図録・配布物	備 考	配信等URL
●常設展示室						
令和7年3月10日(月)～7月31日(木)	ミュージアムグッズ原画展	無料	9,469	-	令和7年度分のみ集計	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/zen-no-sekai/2025310731.html
令和7年3月26日(水)～4月8日(火)	春季特別公開「正法眼蔵詞書」☆	無料	717	有	令和7年度分のみ集計	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/visiting-temples/2025/0314-16976.html
11月1日(土)～15日(土)	秋季特別公開「正法眼蔵詞書」	無料	1,966	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/1014-17960.html
12月1日(月)～12日(金)	特別公開「出山釈迦図」	無料	715	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/1021-17978.html
令和8年2月16日(月)～27日(金)	特別公開「大涅槃図」☆	無料	356	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2026/0107-18314.html
●企画展示室						
5月12日(月)～7月31日(木)	有形文化財（建造物）登録記念企画展「大正モダン復興の図書館」☆	無料	7,250	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2025/0421-17156.html
10月6日(月)～11月15日(土)	没後60年企画展「澤木興道と駒澤大学～只管打坐と行雲流水を貰った禅僧～」☆	無料	3,262	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2025/0901-17409.html
11月26日(水)～12月20日(土)	第19回駒澤大学博物館学講座企画展「七福神と江戸時代の文化」	無料	1,406	有	博物館学講座主催、会場提供	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2025/1106-18055.html
●大学史展示室						
4月7日(月)～7月31日(木)	特集展29 大学昇格100周年記念展「曹洞宗大学から駒澤大学へ」	無料	9,352	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/history-room/2025/0324-17060.html
10月13日(月)～3月31日(火)	特集展30「大内青巒と修証義」	無料	6,617	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/history-room/2025/0918-17815.html

※☆：世田谷区教育委員会後援有り

4. 令和7年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧

期 間	名 称	料金	総入館（参加）者数 （コンテンツ視聴者 数）	図録・配布物	備 考	配信等URL
●催事等						
4月3日(木)～7日(月)	釈尊降誕会 花まつり☆	無料	184	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/visiting-temples/2025/0314-16976.html
7月1日(火)	「駒澤大学旧図書館」国の有形文化財（建造物）登録記念式典	無料	50	有		
7月1日(火)	第45回禅博セミナー「建設から営繕へ - 駒澤大学 耕雲館・洋館…」☆	無料	107	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/0421-17166.html
7月4日(金)・7日(月)	ふれあい七夕まつり	無料	1,434	-		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/visiting-temples/2025/0527-17351.html
7月19日(土)、21日(月・祝)、29日(火)、30日(水)	夏の特別企画『学芸員とめぐる「禅の世界」』☆	無料	140	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/0527-17349.html
7月19日(土)～29日(火)	夏休み子どもぜんぱく	無料	57	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/visiting-temples/2025/0528-17355.html
10月29日(水)	第46回禅博セミナー「駒澤大学に坐禅の授業を始めた澤木興道という人」☆	無料	182	有		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/0901-17650.html
11月20日(木)	第17回 ふれあい禅寺めぐり「円覚寺で学ぶ鎌倉の禅」	有料	37	有	【本学学生】1,000円 【一般・教職員】5,000円	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/0827-17723.html
12月8日(月)	第40回禅博実践セミナー「臘八坐禅」	無料	48	-		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/1022-17986.html
1月26日(月)～26(水)	版木摺り作業見学	無料	37	-		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2025/1211-18239.html
2月14日(土)	第7回登録有形文化財連続セミナー『駒澤大学の誕生と国登録有形文化財「駒澤大学旧図書館」』	無料	30	-	駒沢給水塔風景資産保存会主催セミナーへの協力	https://koma-q.com/
3月16日(月)	図書館文化史研究会2025年度第3回例会での講演「駒澤大学図書館の歴史と耕雲館」	無料	37	-	図書館文化史研究会2025年度第3回例会への会場提供と学芸員による講演	

※☆：世田谷区教育委員会後援有り